

中古部品の石上

石上車輛(札幌、石上剛社長)は、昨年開始したアフプ首長国連邦(UAE)向け輸出を拡大する。本年度は販売量1600ト、売り上げ2億円と、ともに昨年度の2倍を計画。部品はロシアやマレーシアなどにも輸出しているが、UAEが全体の半分以上を占め、地理的にアフリカ市場に有利なUAE向け輸出をさらに強化する。



多数のバイヤーが集まり、中古エンジンなどの

月、現地の中古部品販売業者と2500万円ずつ出資し、UAEに合弁会社を設立。同4月から現地の中古部品市場で、仕入れ担当者(バイヤー)らに競り売りで販売している。昨年度は、エンジンなどの中古部品を40フットコンテナ(約85立方メートル)1個あたり約20ト積み込み、40個(800ト)輸出。売り上げ9950万円、経常損失90万円だったが一初期投資を考えると初年度としては成功(石上社長)という。

UAEのバイヤーの多くは日本まで買い付けに来て、アフリカや

に部品を購入している。この方式ではバイヤー側に主導権があり、安く買われたり、

調だという。さらなる需要が見込まれることから、本年度は宮崎県と山形県の中古部品販

マンション販売の日本グラデ(札幌)は、札幌市白石区で建設中のマンションに、大規模地震などの災害に備えて入居者向けの保存食料や浄水器、非常用トイレなどの防災用品を配備する。10階建てマンション1階の共用スペースに備蓄倉庫を設ける。同社

食料や防災用品 マンション備蓄

によると、こうしたマンション3の4。東日本大震災で防ハンマーなどの救助活動用品は道内では珍しいという。防災意識が高まっていることをも備える。これらの備品はマンション完成後、同社が管理

月から販売を開始する「グラ全37戸に対し、備蓄食料と組合に寄贈する。同社は今後ンファール札幌菊水グラデして長期保存できる加工食品建設するマンションでも防災ユール」(札幌市白石区菊水340食を用意。スコップや用品を配備する予定という。

住金株主総会 友野宏社長は「株主の利益を損なわないようにしっかりと交渉していきたい」などと回

新日本製鉄との合併を目標としている住友金属工業は17日、大阪市

札幌・日本グラデ 新築物件の倉庫に用意

5億円の黒字に転換

カネシメ高橋水産業務効率化で道内水産卸大手、カ月期決算を発表した。秋サケやサンマの不漁は17日、2011年3などで、売上高は前期

比1.5%減の602億5800万円となったが、業務効率化で経常利益は前期の9億8400万円の赤字から4億200万円の黒字に、純利益も同9億

27.9%増の5億9100万円、純利益は同29.4%増の6億6900万円を見込む。高橋清一郎社長は「東日本大震災や首都圏の節電の影響で不透

から28億円の資本支援を受け、経営健全化を進めている。

同信金は融資先の倒産増加などにより、08年3月期決算で赤字に転落。10年3月期まで

函館信金 5期ぶり黒字

経費抑え純益1億5千万円

【函館】函館信金は800万円の赤字から1億5千万円の赤字から1億5千万円の黒字となった。

減などで前期比15.5%減の24億7400万円となったが、経常費用は2店舗の廃止や貸倒引当金の減少などで同48.6%減の23億6300万円に抑えた。

6億4200万円。不良債権比率は同1.03%低い10.01%。自己資本比率は同0.63%高い7.27%に改善した。同信金は昨年3月に

信金中央金庫(東京)から28億円の資本支援を受け、経営健全化を進めている。

同信金は融資先の倒産増加などにより、08年3月期決算で赤字に転落。10年3月期まで



明な状況が続くが、各部門の連携強化で効率化を進め、収益安定を図りたいとしている。